問う　代表質問（要旨）

市政運営・予算編成・教育施策の重点的考え方について問う

自由民主党昭島市議団
小山　満　議員

質問　市長が「あきしま大好き」を掲げる平成30年度施政方針について、①将来都市像である「元気都市あきしま」の実現とさらなる発展に向けた意気込みは。②安全・安心な都市基盤整備が重要だが、公共施設個別施設計画策定に当たっての基本的な考え方は。③緊張が走る我が国の安全保障環境の中、市民生活における安全・安心の確保をどのように行うのか。

市長　①将来に向けて持続可能に発展していく昭島を築くため、選択と集中による施策の推進、財源に裏打ちされた行財政運営に努めていく。②都市基盤整備に配意しながら、有識者、関係団体、地域住民から意見を伺い策定する。③迅速かつ適切に情報伝達を行うことが極めて重要で、防災訓練などの充実を図っていく。

質問　市政運営に当たって、①行財政改革推進プランの具現化に向けた考え方は。②スポーツを重視したまちづくりについて、ラグビーワールドカップ２０１９、東京２０２０オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた考え方は。

市長　①効率的・効果的で機動的な組織体制を確立し、持続可能な自主・自立の行財政運営の確立を目指していく。②気運醸成に努めることが肝要。事前キャンプ地の招致などに取り組むとともに、大会終了後も成果がレガシーとして引き継がれるよう取り組んでいく。

質問　教育施策推進に当たって、①「たくましい昭島っ子」の育成にどのように取り組むのか。②教育福祉総合センターの整備について、教育と福祉のより一層の連携に対する考え方は。

市長　①教育振興基本計画に掲げた施策の展開等を基本に、学校、家庭、地域の有機的な連携を図っていく。②教育関連施設及び児童福祉関連施設を集約することで、乳幼児から学齢期まで切れ目のない継続した支援を可能としていく。

質問　健康と福祉の充実に向けた取り組みについて、地域福祉計画の策定状況は。

市長　アンケート調査の結果から課題の集約などを行っており、幅広く市民の意見を聞く中で、計画の取りまとめを進めていく。

質問　学校給食共同調理場更新への基本的な考え方は。

市長　国や都に補助制度の拡充や新設の働きかけを行うとともに、具体的な整備内容の検討をしていく。

質問　より一層のごみの減量に向け、どのように施策を展開していくのか。

市長　広報活動や施策のさらなる充実を図るとともに、新施策も実施し、ごみ減量化を加速度的に進めていく。

質問　空き家対策の取り組みと今後の方向性は。

市長　実態調査や所有者特定に努めてきた。今後は庁内連携体制の構築等を行う。

質問　特別会計及び公営企業会計について、①国民健康保険制度の広域化における課題と対応は。②深層地下水100％の安全でおいしい水道水を将来にわたって安定供給していく取り組みは。

市長　①制度の安定的な運営を確保することが課題。医療費の健全化や収納率の確保などに引き続き取り組む。②安全な水道、災害時にも頼れる水道、持続可能な水道を目指して、様々な施策に取り組んでいく。

施政方針、予算編成方針の考え方を問う

公明党昭島市議団
赤沼　泰雄　議員

質問　公共施設個別施設計画策定について、①市民との合意形成に向けた積極的な取り組みが必要。また、すべての施設の稼働率を明らかにしながら、策定すべきと考えるが、所見は。②旧拝島四小のあり方について、前倒しして結論を出すべきと考えるが、所見は。

市長　①施設の劣化度や稼働率等、一定の基準による基礎資料を作成し、その上で幅広い意見を伺いながら策定していく。②効果的な活用法を慎重かつ迅速に検討していきたい。

質問　教育施策推進の基本方針について、①グローバルな人材を輩出するため、小中学校の全児童生徒にタブレット端末を配置する考えは。②発達障害の早期発見、早期療育のため、５歳児健診を導入する考えは。

市長　①課題や効果の検証を行い、今後の財政状況や補助金の動向等に注視する中で進めていく。②他自治体の事例を参考とし、慎重かつ迅速に検討していく。

質問　明るい地域社会の形成について、①防災行政無線の増設を予定している地域は。②市役所本庁舎１階や、青梅線北側に期日前投票所を開設する考えは。

市長　①中神町三丁目、拝島町四丁目、美堀町一丁目、昭島駅北口。②具体的な検討を進めていく。

質問　健康と福祉の充実について、①保育所の待機児童解消に向けての今後の見通しは。②児童館４館構想の実現に向け、複合施設も含め、柔軟に取り組むべきと考えるが、所見は。③脊柱側弯（そくわん）症の疑いがある人を見つけるため、モアレ検診を導入すべき。④乳幼児の予防接種の日程を簡単に管理できるアプリを導入する考えは。⑤認知症高齢者とその家族が安心して住み続けられるための対策は。

市長　①企業主導型保育事業や認証保育所の設置等を検討する。②確固たる財源確保等を前提に、引き続き検討する。③課題や効果等を整理する中、可能性を判断していく。④電子母子手帳を導入する中で、機能の付加を検討する。⑤効果的で効率的な対策を研究する。

質問　教育・文化・スポーツの充実について、①中学生の英検受験等への補助制度を設ける考えは。②アプリやＳＮＳを活用した、いじめ相談体制を拡充すべき。

教育長　①課題や効果等を整理し、引き続き研究する。②導入した自治体の効果等を検証していく。

質問　アキシマクジラ課を新設する考えは。

市長　趣旨を踏まえる中で、市職員一丸となりブランド化に努める。

質問　快適な都市空間の整備について、①路面下空洞化調査を行う範囲は。②法改正により、複数人で共有する私道の補修工事は、全員の同意がなくても可能となったが、実際の状況は。

市長　①市道昭島17号の一部。②私的財産であることから、一部同意による私道舗装は困難と考えている。

質問　国民健康保険について、平成30年度からの広域化にあたり、今回、保険税据え置きとなった経緯は。また、今後の見通しは。

市長　国保運営協議会の答申を受け、総合的に判断した。今後、２年ごとの税率見直しを継続していく。

1面下段より

答弁　①新たな行政需要が生まれた場合も既存施設の有効活用等を図り、複合化・多機能化により、施設を再編していくことを前提に考えている。②施設類型ごとの個別施設計画を策定していく中で検討したい。

質問　フードグランプリとは別に昭島を代表するクジラスイーツのコンテストを開催しては。

答弁　市をアピールするためには、有効な策と考え、商工会等と連携しながら、前向きに検討・研究したい。

みらいネットワーク

質問　自殺対策計画について、①策定のスケジュールは。②精神保健医療との連携をどのような形で行うか。

答弁　①２か年に分けて実施する予定で、平成30年度は、市民へのニーズ調査等も含め現状の分析、31年度に計画の策定を実施したい。②立ち上げる審議会の中に、医療機関の代表の医師をお願いし連携していく。

質問　休日保育について、①園数と受け入れ人数は。②申し込み方法の改善は。

答弁　①上ノ原保育園分園１園で定員は10名。②４月から前月20日の午後０時45分から保育園に直接電話で申し込みへと変更する。

質問　地方消費税交付金が減少し、地方交付税が増えているが、理由は。

答弁　国の地方消費税配分の清算基準見直しによる影響が大きい。減となった一部は地方交付税として交付される形となっている。

質問　学童クラブにおける、パソコンの設置状況は。

答弁　セキュリティ上の様々な状況を考慮し、現段階で各学童クラブに設置することは難しいが、検討課題だと考えている。

質問　車両関係の業務委託者が事故を起こした際どのような対応をとっているか。

答弁　委託者から警察及び委託元である市への連絡後、連携し、適切な対応を行っている。

質問　市債の借入予定９億３千万円の具体的な内訳は。

答弁　都市計画道路を含めた土木費、小中学校の整備事業、教育福祉総合センター整備事業などに充てる予定である。

質問　職員の早期退職者がいると聞くが、①今年度の人数は。②退職理由は。③市の考えは。

答弁　①年度途中も含めて８名の予定。②新たな道へ進むという理由が多い。③二次試験以降の面接試験では、市に対する思いや意気込み等を中心に聴取しつつ、採用に当たっては今後さらに十分配意していきたい。

日本共産党昭島市議団

質問　市政運営を行うに当たって、①一番重要なことは、市民一人一人の意見を丁寧に聞くことである。市長の所見は。②市議会での議論も本当に大事。代表質問の通告に対し、どのような問題意識をもって質問しているのかを確認すべき。

3面下段へ続く